

www.himacs.jp



Company Information

YOUR BEST PARTNER



代表取締役社長
中島 太

ハイマックスは、1976年の創業以来「公明正大」と「自主独立」の精神に則り、経営及び事業運営にあたってまいりました。また、お客様の経営戦略を実現するための高付加価値ソリューションの提供により、お客様の競争力を高め、以て情報化社会の発展に貢献することが当社の存在意義であります。

現在、情報サービス産業は、社会・経済を支える必要不可欠なインフラとなっております。また、急速に進むグローバル化や新たなビジネスモデルの出現、情報技術の急速な進歩等への的確で迅速な対応が求められております。

当社の特長は、これまで蓄積した重点業種（銀行・証券・保険・クレジット・公共・流通）の高度な業務ノウハウと、システム構築の全領域（企画、設計・開発から稼働後のメンテナンス）に対し、高付加価値ソリューションを提供できることでもあります。また、アプリケーション開発からシステム基盤領域の開発まで、広範囲にわたり高品質なサービスを提供することが、当社の強みであると認識しております。

加えて、「人材育成」と、「新技術の研究開発」への重点投資を、継続することにより、更なるお客様からの高度なご要望にお応えし信頼を勝ち得てまいります。

私たちハイマックスは、これからも絶え間ない自己革新を通じて、お客様のビジネスの成功に貢献する "Your best partner" であり続けます。

■ 経営理念

(存在意義)

1. 情報サービスにおける高付加価値ソリューションの提供により、HIMACSはベスト・パートナーとして顧客の競争力を高め、以って情報化社会の発展に貢献する。

(経営の姿勢)

2. 株主・顧客・社員並びに社会の信頼に応える公明正大・自主独立の事業経営を行い、HIMACSの責任と義務を全うする。

(行動規範)

3. HIMACSの行動規範を以下に定める

- (1) 社会に貢献するという自覚を持ち、常に自己研鑽に努める。
- (2) 内部統制に必要な体制を整備し、法令並びに諸規則を遵守して、良識ある社会人、企業人として最善を尽くす。
- (3) 情報公開を基本として、環境改善、資源保存、地域社会への奉仕に努める。



■ 財務体質

当社は創業以来、経営の効率性を重視した経営を行っています。その現われの一つが無借金経営の継続であり、堅実な財務基盤の構築を図っています。このことにより、現在のお客様はもちろん、新規のお客様からも安心してお取引をいただいております。おかげさまで、2015年には東京証券取引所市場第一部への上場を果たしました。今後も堅実な財務体質の維持と向上、業容拡大に向けた体制強化を図ってまいります。市場の変化に強い企業体質を作り上げ、事業の成長性と収益性、加えてより高い安定性を追求してまいりますので、ハイマックスの活動にどうぞご期待ください。

■ ISO関連認証取得

当社は、高度情報化社会における高付加価値ソリューションの提供により、「お客様からベスト・パートナーとして選ばれ続ける会社であること」を使命とし、幾多の取り組みを行っています。その一環として、以下の3種類のマネジメントシステムの構築（認証取得）と維持・改善に努めています。

QMS

(JIS Q 9001 品質マネジメントシステム)

品質向上の取り組みを通し顧客満足度の向上を図り、お客様からの信頼を得続けるために、2001年1月に「一括請負契約」案件を認証範囲^{※1}として取得し、推進しています。

ISMS

(JIS Q 27001 情報セキュリティマネジメントシステム)

お客様に「情報セキュリティに対する安心を提供」するために、2006年2月に認証を取得し、情報セキュリティの向上に努めています。^{※2}

PIP

(プライバシーマーク)

当社では2000年7月に認証を取得し、個人情報漏洩等の事件・事故を起こさないよう、推進しています。



MS
CM008



ISMS-AC
ISMS IS9005



QMS, ISMS
Registrations
JUSE-RA-358
JUSE-1R-050



11820077

※1 QMS認証は、一括請負契約に係わるコンピュータ・ソフトウェアの設計・開発、メンテナンスを範囲としております。

※2 ISMS認証は、本社で行う、コンピュータ・ソフトウェアの設計・開発、メンテナンス及びサーバ/ネットワークの設計・構築を範囲としております。

バリュー・ソリューションサービス

基幹システムには、システム化計画の企画から始まり、設計・開発に移り、稼働後のメンテナンスへと進展、そしてメンテナンスを継続している過程で次期システムの企画が立ち上がるという「ライフサイクル」があります。このライフサイクル全てをサポートするのが、当社の提供する「バリュー・ソリューションサービス」です。

システム基盤技術

システム基盤とは、業務アプリケーションが動作するサーバー、ストレージ、ネットワーク等のハードウェア製品とOS、データベース、各種ミドルウェア群のソフトウェア製品で構成される情報システム全体の方式設計から運用管理を範囲とした幅広いものです。業務アプリケーションが快適に稼働する最適な環境作りには、高度なノウハウが必要です。

独立系である当社は、マルチベンダーでのソリューションや安定した運用管理サービスの提供が可能であり、また、仮想化技術を駆使したソリューションも提供しています。

セキュリティ対策

企業活動において、守らなければならない「情報資産」には、個人情報だけでなく、顧客から預かる情報システム開発の情報もあります。当社はそれら「情報資産」を適切に保護していくため、社内システムをデータセンター内で管理するなどセキュリティ対策に積極的に取り組んでいます。これは顧客満足度向上の一翼を担っています。

ナレッジマネジメント

「当社の事業活動において生み出されるナレッジを蓄積し、当社のビジネスに活用する」。ナレッジは「マネジメント・技術・業務」に深く精通している社員のサポート体制を確立し、プロジェクトで作成される開発計画書、開発完了報告書などの情報が参照できるシステムを社内を整備しています。

過去のノウハウ、成功例、失敗例などの分析結果を活用し、お客様により良いサービスの提供を目指しています。

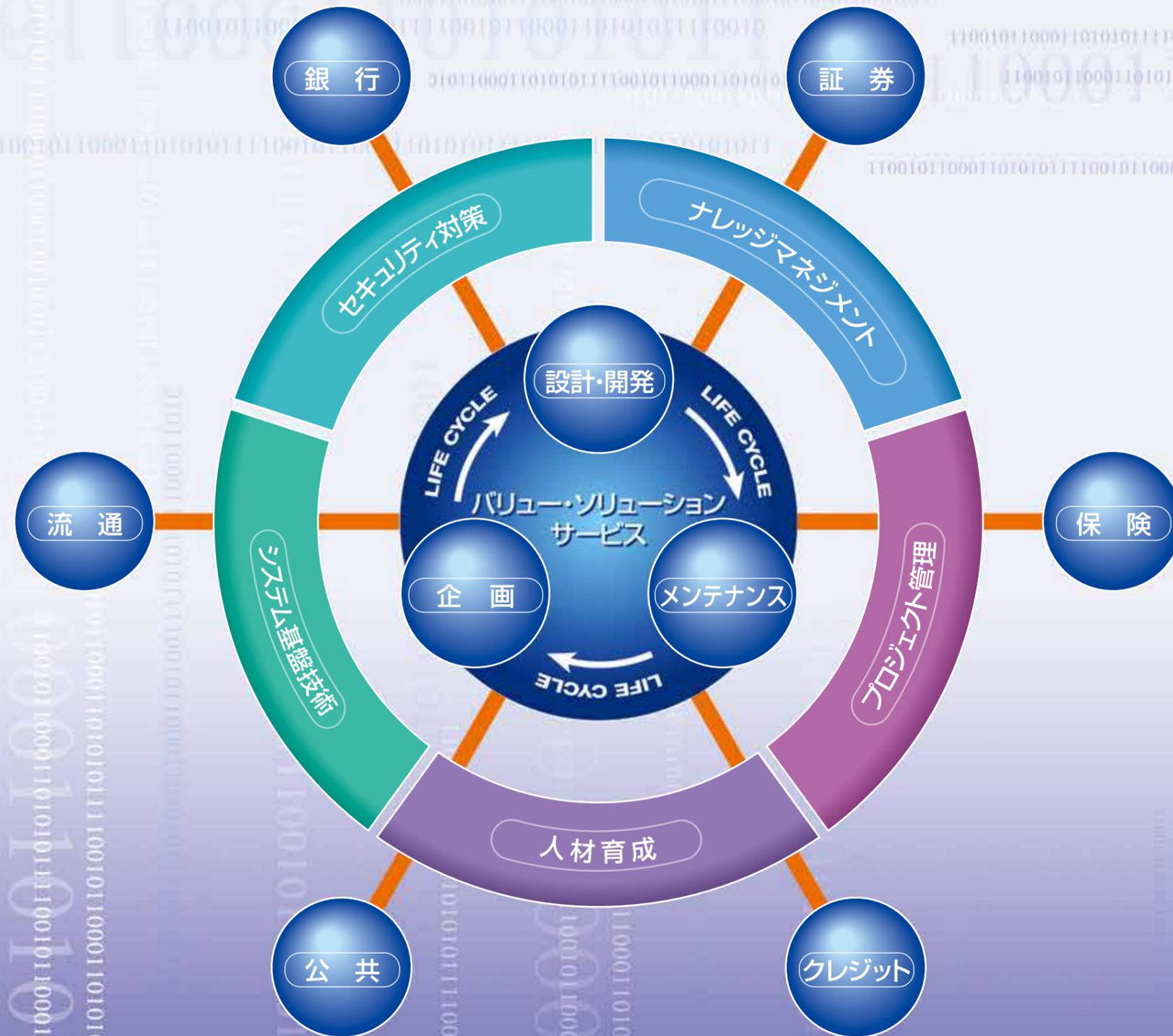
プロジェクト管理

当社では、円滑なプロジェクト推進と管理の徹底を目的とし「プロジェクト管理部」を設置しています。プロジェクト管理部では案件のご提案のサポート、見積審査、プロジェクト進行状況のチェックなどプロジェクトに潜在するリスクを事前に排除する支援を実施しています。

人材育成

ソリューションを支える人材の育成は、当社にとって重要な経営課題です。社員は上司と面談を行って各々のキャリアパスを作成し、自らのビジョンを決定します。そしてそのビジョンを実現するためにマネジメント、業務、技術、またコアスキルなどの継続的な教育機会を積極的に活用しています。それがより良いソリューションに繋がっています。

クオリティの高いバリュー・ソリューションサービスを提供するのはわたしたちの使命です。



銀行

銀行システムは、社会的インフラとなっており、その信頼性、安全性が最重要視されます。当社は、1978年に銀行のシステムに参入以来、これまで銀行業界の業務知識を蓄積してきました。現在、都市銀行及び地方銀行並びに信託銀行などを主要なお客様とし、融資系、市場系、情報系並びに接続系のシステム開発を中心に受注しています。特に、市場系では、デリバティブや金融取引所関連、信託銀行の証券代行システムなど、豊富な経験と実績があります。

証券

当社は、1979年に証券会社のシステムに参入以来、受発注管理を始めとするフロント業務やバックオフィス業務、投信管理業務の他、インターネット取引等、システム開発全般に亘り、開発を手掛けてきました。また、情報ベンダー会社のシステム開発を通じ、機関投資家や個人投資家へのリアルタイムな情報提供など、証券分野のシステム開発など、豊富な経験と実績があります。

保険

生命保険会社のシステムにおいては、1991年に参入以来、基幹システムにあたる新契約システムや新規契約後の保単・収納・支払システム、また、ネット化、銀行窓販といった多様化する保険販売システムなど、ほぼ全領域の業務ノウハウを蓄積しています。損害保険会社のシステムにおいては、1979年に参入以来、基幹システムにあたる契約管理システムや損調（損害調査）システム、また、代理店及びネット保険販売など、豊富な経験と実績があります。

クレジット

当社は、1993年に国内大手クレジットカード会社のシステムに参入以来、信販会社や電子商取引関連会社など、取引領域を拡大してきました。特に、カード戦略の一端を担う会員系及び加盟店系の主要業務システム並びに不正使用検知システムなど、豊富な経験と実績があります。

公共

当社は、1976年の創立後まもない時期から、公共分野のシステムに参入以来、これまで中央官庁向けでは、電子申請業務などのシステム開発に携わってきました。また、航空業界向けのシステム開発においては、安全で快適なフライトを提供するための空港系や国内旅客系のシステム開発など、豊富な経験と実績があります。その他にも、地方自治体及び公共性の高い鉄道会社や電力会社向けのシステム開発に携わってきました。

流通

当社は、1983年に流通会社のシステムに参入以来、国内大手スーパーグループ会社を始め生協など流通分野のシステム開発に対して長年に亘り携わってきました。特に、店舗系、本部系では商品／販売計画及び顧客管理並びに営業支援、カタログ販売系など、豊富な経験と実績があります。

■ 会社概要

社 名 株式会社 ハイマックス (HIMACS, Ltd.)

資 格 等 JIS Q 9001 品質マネジメントシステム※1
登録番号: JUSE-RA-358

JIS Q 27001 情報セキュリティマネジメントシステム※2
登録番号: JUSE-IR-050

プライバシーマーク認定企業
登録番号: 第11820077号

※1 一括請負契約に係わるコンピュータ・ソフトウェアの設計・開発、メンテナ
ンスを範囲としております。

※2 本社で行う、コンピュータ・ソフトウェアの設計・開発、メンテナンス及び
サーバ/ネットワークの設計・構築を範囲としております。

設 立 1976年5月21日

資 本 金 6億8,904万円

決 算 期 3月

取引銀行 三菱UFJ銀行
みずほ銀行
三井住友銀行
三菱UFJ信託銀行

関連会社 株式会社エスピーエス

加盟団体 (一社)情報サービス産業協会
(一社)神奈川県情報サービス産業協会

■ 沿革

1976年 資本金400万円にて横浜市戸塚区に
株式会社ハイマックスシステムズ創立

1979年 本社を横浜市中区に移転

1991年 商号を株式会社ハイマックスに変更

1997年 関連会社 株式会社エスピーエス設立

2000年 プライバシーマークの認証取得

2001年 JIS Q 9001 認証取得
JASDAQ市場に上場

2004年 東京証券取引所市場第二部に上場

2006年 JIS Q 27001 認証取得

2015年 東京証券取引所市場第一部に指定

2020年 本社を横浜市西区に移転

2022年 東京証券取引所の市場区分の見直しにより、
市場第一部からプライム市場に移行

右上がりのカーブは、
株式会社ハイマックスの「成長と発展」を表しています。



水平線は当社の「経営の安定性」を
表しています。

当社発祥の地である横浜のベイブリッジをモチーフにしています。
また、コーポレートカラーであるマリンブルーにちなんで、ヨットの帆をイメージしています。



■所在地

〒220-6216
横浜市西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワー C棟 16F
TEL:045-201-6655(代) FAX:045-212-2410